

もおか若者会議4班 テーマ：イベント（新規、既存含む）

【イベントで真岡市を元気に！】

①選んだ理由

○人口減少、少子高齢化、若者の流出など
⇒地域の担い手が減っている

○真岡市ならではのイベントがない
○イベントのマンネリ化



失敗してもいいから挑戦！

**イベントで
挑戦する機運をUP**

②目的

【イベントを活用すれば】

- ・市の魅力発信ツールになる
- ・イベントを通してまちが盛り上がる
- ・子どもの思い出づくりになる
- ⇒経験した子どもが将来の担い手に！

③将来像

【市内】

- ・新しいイベント（チャレンジ）が増える
- ・真岡オリジナルのイベントを検討・企画
- ・若者がメインでイベントを企画・運営

【東京圏など】

- ・いちごを使ったスムージーの販売など
真岡市の特色をPR

行政 × 市民（企業） が連携することで、
真岡市が「全国区」に！！
若者のUターンや担い手の確保にもつながる

④検討可能な企画

【市全体】

- ・日本一のいちごを活かしたイベント
- ・テレビ番組、映画などの誘致 など

【企業など】

- ・eスポーツ大会 など

【市役所】

- ・イベントの企画、運営を通じた婚活イベント
- ・スポーツ施設にプロを誘致 など

【観光協会など】

- ・ベリテンライブの客を対象にキャンプ
- ・高校生が集い、イベントを企画 など

様々な人が真岡市を舞台にイベントを開催

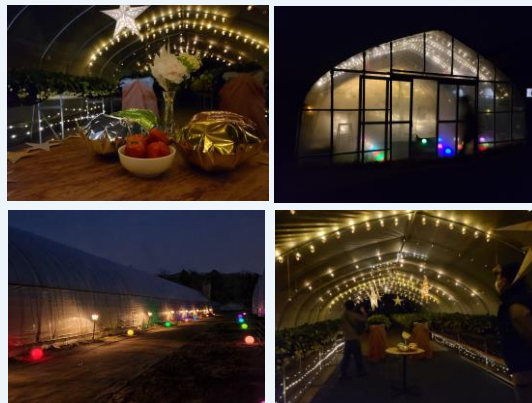
**どんどん真岡市が
盛り上がっていく！**

⑤企画

【自分たちで行った事業】

- いちごハウスを活用した
イルミネーションイベントを企画
⇒実証として、いちごハウス一棟を
電飾等で装飾

日本一のいちご
×
いちごハウスを照らすライト



⑥提案

- 開催時期が5月なら実現は可能
冬の時期はいちご農家さんは繁忙期のため対応×
- 電飾だけであれば、1ハウス2万強で飾れる
いちごハウスをまとめて装飾できれば、観光資源の一つになるのでは！
- イルミネーション、夜のいちご狩りだけでは集客×
キッチンカーを集めたグルメイベントなど更なる魅力
創出が必須。

どんどん挑戦していく！
真岡市を若者のチャレンジの場に！